

やさしさあふれるまちづくり

SUNNY PLACE

陽だまり通信

社会福祉法人
京都市西京区社会福祉協議会
京都市西京区桂良町23-4
TEL. 394-5711 FAX. 394-5712



平成23年度

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました



▲寝具クリーニングサービス



子育てサロン▶



▲西京福祉フェスタ

平成23年度の赤い羽根共同募金が終了し、西京区内では**11,940,382円**もの募金を寄せていただきました。

みなさまのあたたかい心がこめられた募金は今後、都道府県ごとに配分委員会の審査を経て、高齢者や体の不自由な人、子どもたちなどのために役立てられます。

区内で元氣張る
団体を応援します!

赤い羽根共同募金を財源とした助成金の申請受付開始

※見開き左ページ下に、助成の対象となる事業を例示しています。

助成金の交付を希望される団体は、所定の申請書に必要事項を記入の上、お申し込みください。

締切日 **5月18日(金)** *当日消印有効

対象 区内で活動されている福祉団体やボランティア団体

内容 平成24年4月1日(日)～平成25年3月31日(日)の間に実施する事業にかかる経費(ただし、団体の運営にかかる経費は除きます)

問い合わせ・申し込み先 社会福祉法人京都市西京区社会福祉協議会まで

申請に関する説明相談会を
4月27日(金)午後2時～、
西京区役所2階小会議室で行います。
参加を希望される方は区社会福祉協議会までお問い合わせください。



西京区の各地域での取り組みをご紹介します



が少なく、また、周りに話しかける方が少ないように思わ

桂川社会福祉協議会

桂川サロンの開設に取り組んで

女性の方は、毎日買い物に行ったり習い事したりする方が多いので、よく立ち話をしたりする機会が多く「外交」が上手です。一方、男性の高齢者は、残念ながら隣近所の付き合い

合える方が少ないように思われます。

そこで、高齢者の皆さんが「ワンコイン100円」で気軽に集えて、短時間でも「ワイワイ」「ガヤガヤ」「フツフツ」だべり合い、また気が向けば、トランプ、将棋、花札、麻雀、絵画の同好的な場などになればと考えたわけです。桂川学区には、学区民の集える場所として、桂川区画整理組合より寄贈を受けた自治会館があります。

この自治会館を「桂川サロン」として、今年2月17日に「開店」しました。

開店に、一般の方が40人ぐらい参加していただいたのは、初回としては上出来だと思えます。会館にはBGMが静かに流れて、ボランティアの差し出す手慣れたコーヒーを美味しく飲んで、オープン日としてはよく出来たと感じています。月に1回オープンする予定です。回覧で、今後の



予定をお知らせいたします。

桂川学区が、阪急電車嵐山線を挟んで南北に長く、この自治会館は学区内の北に位置するので、「森下」「三ノ宮」「西宮ノ後」「森上」の方々は、少し距離がありますが、健康のために散歩しながら来館してください。

「桂川サロン」のオープンにあたり、区社会福祉協議会事務局長福田様、森様、社協のボランティアの方々多数の御協力をいただき、誠に有難う御座いました。

地域のつながりづくりについて考える

西京区社会福祉大会より

3月3日(土)、京都エミナースで、「第19回西京区社会福祉大会」を200名を超える多くの区民の皆様に参加を得て開催しました。一部の式典では、永年、地域福祉活動に貢献された83個人・団体の方々にに対し、会長より表彰状



を贈り、全員で感謝の意を表しました。二部では、大谷大学の山下憲昭教授により、「地域のつながりづくりについて」をテーマに講演が行われました。

少子高齢化が進み、「無縁社会」、そして「孤立」が、大きな社会問題となっている今、かつて若い街であった洛西ニュータウンのある西京区においても、平成22年に人口減少に転じ、高齢者人口が20%を超え、また自治会加入率が徐々に減少し地域のつながりが薄れてきています。

山下教授は、孤独死や児童虐待等、今日の社会の危機を特徴づけるような事件は、人と人とのつながりが希薄になっている中で多発しており、だからこそ、身近な人間関係の重要性に改めて着目する必要がある、と強調されました。

この身近な人間関係を作っている地域社会における生活問題を考えようとするときの枠組みは3つあり、1つは「基本的なものとしての仕事や家庭」であり、2つ目は「行政による福祉



施策等の条件整備」、そして3つ目が、日々地域福祉活動として取り組まれている「住民活動や市民活動」である、という説明がされました。そして、この住民活動は、生活を支える大事な柱の一つでもあり、期待されているものであると強く言われました。

西京区内においては、一部の式典で表彰されたような様々な地域福祉活動が展開されています。講演を聴く中で、これらの活動が、「無縁社会」「孤立化」という社会情勢に対し、地域における住民同士のつながりや支え合いの力を、住民自身の手で再構築していくものである、と振り返り確認することができました。

共同募金団体助成 例えば、こんな活動を応援しています。



障がい者の交流の場 (しょうがいしゃ馬っ子クラブの様子)



知的障害者の外出・交流の場



弱視児童のための拡大教科書作成



西京区ボランティア情報

ボランティアをはじめませんか？

ぼらぼらアンテナ

西京区ボランティアセンター

〒615-8083

京都市西京区桂長町23-4

TEL: 075-394-5711

FAX: 075-394-5712

区内の福祉活動・ 防災活動にふれた一日！

西京・福祉フェスタ2012

平成24年3月3日に、ホテル京都エミナースの明治アニバーサリーホールで、西京・福祉フェスタ2012を開催しました。

今年のフェスタは例年以上に大盛況で、歌に踊りに吹奏楽といった多彩な舞台発表や、高齢者向け配食弁当の試食会（協力：宅配クック1・2・3）、またゲームや体験を通じて福祉活動・防災活動を学ぶコーナーなど盛りだくさんの内容の中、家族と一緒に楽しむ皆さんの様子が見受けられました。

西京区ボランティアセンターでは、区内で行われているさまざまな福祉活動にふれる機会として、今後もより一層楽しめる企画を実施していきます！



人の杖となる生き方をしてみませんか？

視覚障害者支援ボランティア養成講座



昨年も実施し、大好評をいただいた「視覚障害者支援ボランティア養成講座」を、今年も実施します！

アイマスクをしてお食事体験や、視覚障害を体験するメガネを着用しての散歩、また、視覚に障害のある人とのふれ合いなどを通じて、その気持ちを理解し、視覚に障害のある方の外出を支援する「手引き」の方法を学ぶ講座です。

春を迎えて新しい生き方を探しておられる方や、何かしたいけど何から始めればいいのかかわからない方、そんなあなたは基礎から丁寧に学ぶこの講座にぜひご参加ください！

日時：平成24年 **5月30日(水)** 10:00～16:00
6月2日(土) 10:00～16:00 ※両日も同じ内容です。

場所：障害者支援施設洛西寮（京都市西京区大枝東長町1-67）

参加費：無料

定員：各日とも15名

申し込み先：障害者支援施設洛西寮（担当：堀）

電話 075-333-0171 / FAX 075-333-0172

※オプションとして、
点字や朗読を学ぶ講座
にもご参加いただけます。

